

入江文郎 幼名 フランシス語學者。天保五年四月八日出雲國島根郡松江
 生れ。明治十一年一月二十日歿（ハニーギ）。講泉、宇原怡、幼名萬
 次郎。號柳節、治齋、觀察。山村歐齋の學んだりき江戸に出、幕府侍
 醫竹内玄同の流を蘭學を修む。一日歸郷後再度東上、フランシス人通辯
 ウェーブルに従ひフランス人語を學ぶ。文久元年蕃書調所教授方を擧げら
 れ、尋いで外國方總譯撰を兼ね、江戸松江藩邸の洋學教授となる。維新
 後蘭成所を二等教授、大學中博士に任じ、明治四年命を受けフランス
 に派遣。滞在七年病を獲り客死。遺稿「Le Cercle de savoir」。

